

Webコンテンツ/
アプリケーションの
改ざん検知/
自動復旧システム

Web稼動監視
システム

isAdmin

isAdmin for Web Pro/Standard http

isAdmin for Web Pro/Standard ftp

isAdmin for File Pro/Standard

IT統制の原点对策

守るべき情報は、正しい情報ですか？

昨今、会社法や証券取引法の改正に伴い、内部統制の重要性が指摘されておりますが、的確な情報セキュリティ対策の基盤づくりを目指して、“完全性”対策の重要性をご提案いたします。

1990年代にファイアウォールと共に情報セキュリティの概念が国内に定着し始めてから、約15年が経過しようとしていますが、依然として情報セキュリティ対策といえば、“機密性”対策と“可用性”対策に目が向けられている状況です。

この間に、行政機関からは、「電子署名および認証業務に関する法律」や「個人情報の保護に関する法律」などが施行され、「完全性」対策やこれに人的要素を加えた“真正性”対策が、情報システムにおける法的対抗要件の裏づけとして如何に重要であるか」と言うことについて、警鐘を鳴らしてこられました。しかしながら、各業界では、一部を除いて、これらに対する問題意識が十分に定着していないように見受けられます。

“リンク切れ”はありませんか？

1997年にGVU'sが実施したWebサイト利用者を対象としたユーザビリティに関する調査結果によりますと、60%の利用者からリンク切れ問題が指摘されておりました。その当時、Jakob Nielsen博士は、この問題が、確実にWebのユーザビリティを下げていると明言しています。

それから約10年が経過しましたが、依然として多くのサイトでリンク切れが存在し、中には、個人情報保護法方針や約款等のページにリンクが張られていない場合も見受けられます。コンテンツ提供者側は、正しい情報が提供されていると信じているにもかかわらず、ユーザ側では情報の欠落に対する不満を抱えている事態が起きているわけです。

ホームページの改ざん対策は十分ですか？

総務省「平成17年通信利用動向調査」によりますと、ホームページの年間の改ざん発生確率は2004年が0.5%、2005年が0.1%だそうです。ネット上のサイト情報の1/1000が偽情報と言う事になり、これらの“改ざん攻撃”には、“フィッシング詐欺”や“CGI等の改ざん”による“登録サイトからの個人情報漏えい”等が含まれています。

法の遵守に貢献します

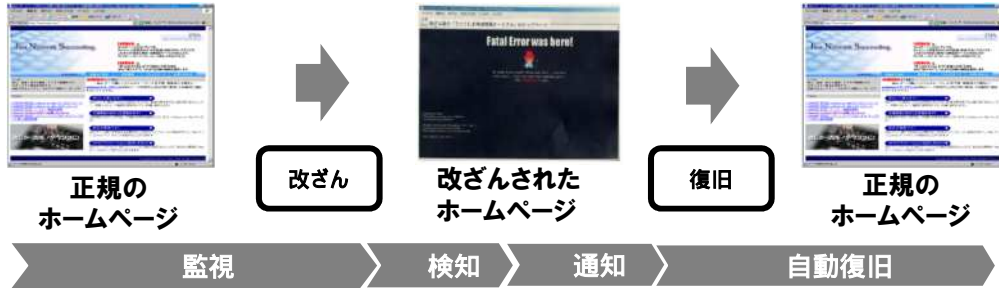
IT統制におけるWebサイトセキュリティ(完全性)対策

Webコンテンツ/アプリケーションの改ざん検知/復旧システム

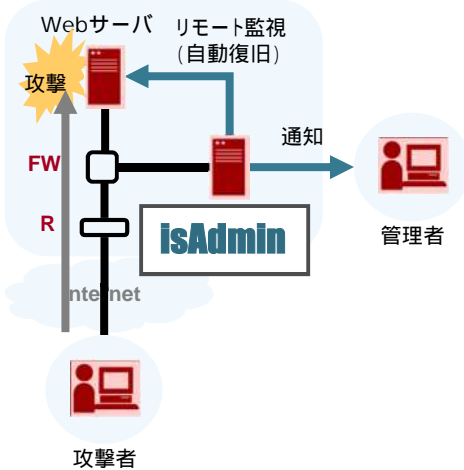
Web稼動監視システム(リンク切れ/タイムアウト/性能低下の検出)

特徴

isAdminは、Webの改ざんを検知し、管理者に報告、必要に応じて自動的に復旧する製品です。本製品は、従来製品とは異なり、Webサーバにアプリケーションを搭載しません。その結果、安全性、運用性、利便性に優位性が生まれました。本製品は、中央官庁をはじめ多くの地方公共団体に導入されています。



製品概要



isAdminは、以下の3つの製品から構成されています。

isAdmin for Web Pro/Standard http

コンテンツ改ざん検知機能とWeb稼動監視(リンク切れ、タイムアウト、性能低下などのチェック)機能を持っています。特に、リンク切れチェックは多くのサイトで有効に利用されています。

isAdmin for Web Pro/Standard ftp

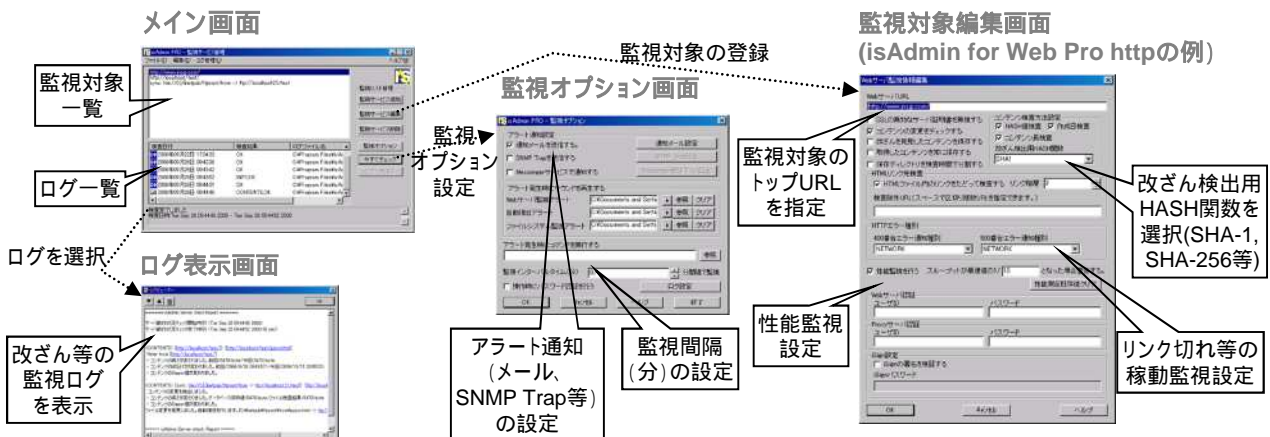
コンテンツ/アプリケーションの改ざん検知 + 自動復旧機能に加え、正規なコンテンツ更新と改ざんを見極め自動的に処理する機能(Pro ftp)を持った製品があります。

isAdmin for File Pro/Standard

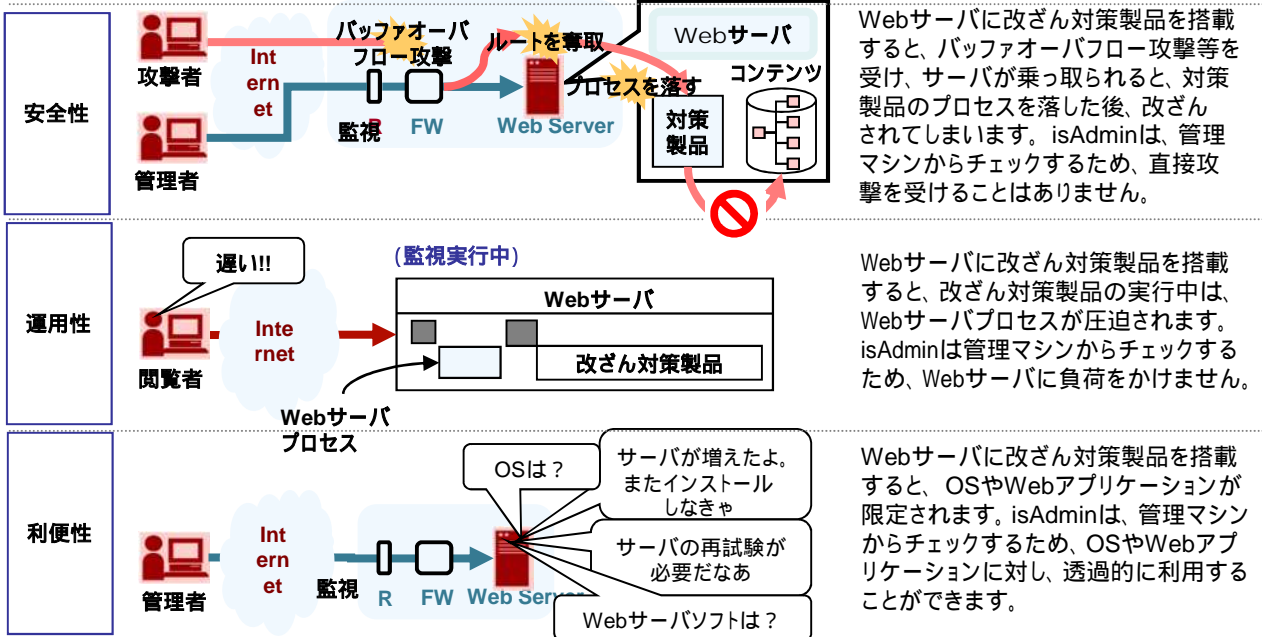
コンテンツ/アプリケーションの改ざん検知機能を持つ製品です。isAdmin for Web Pro/Standard ftpとは異なり、isAdmin側に正規なコンテンツ/アプリケーションを保持する必要はありません。

画面構成

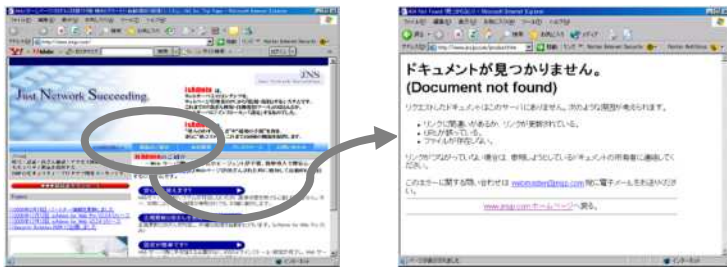
以下は、isAdminの画面構成です。設定画面として監視対象編集画面、監視オプション画面、運用画面としてメイン画面、ログ表示画面を用意し、解り易いIGUIで構成されています。



製品の優位性



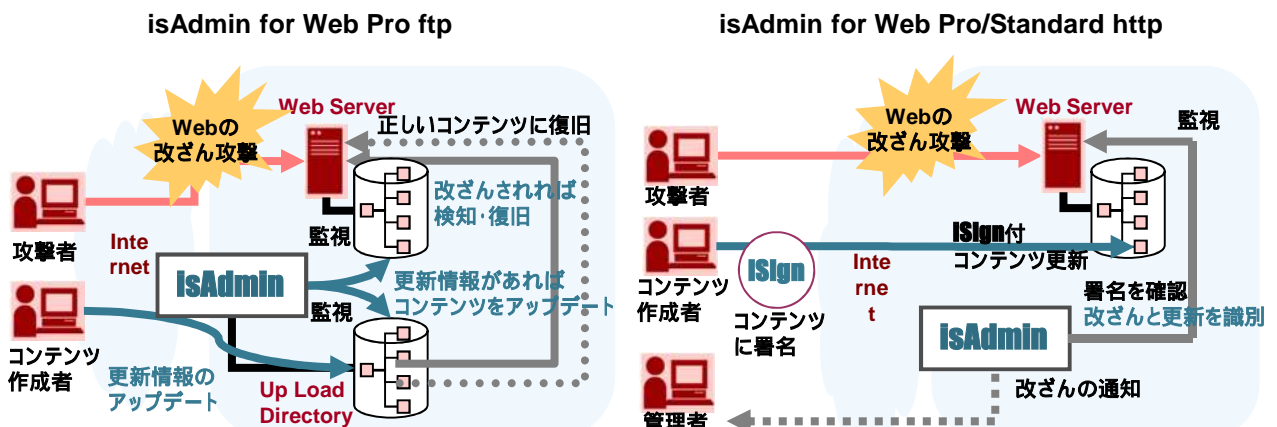
Webの稼動監視 (isAdmin for Web Pro/Standard http)



ホームページのリンク切れは、時として重要なページの表示の欠落につながり、法律違反やビジネスチャンスの逸失につながりかねません。isAdminは、Webサイトのリンク切れをいち早く検出し、管理者にアラートを上げます。

```
<NET> [http://www.jnsjp.com/] :
[http://www.jnsjp.com/product.htm]
Refer from [http://www.jnsjp.com/index.html]
Webサーバでエラーが発生しました:404 Not Found
```

正規コンテンツ更新と改ざんの自動切り分け

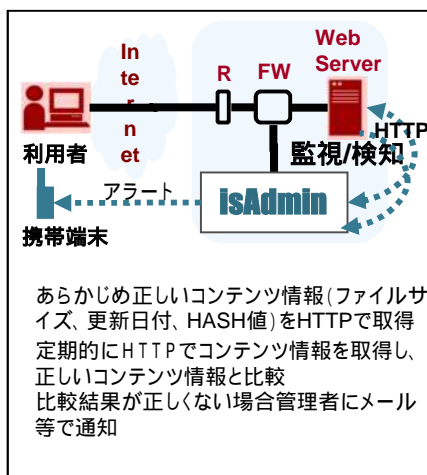


isAdminは、Webサーバとアップロードディレクトリを定期的に監視し、Webが改ざんされれば自動的に検知/復旧し、アップロードディレクトリに更新情報が上がれば、自動的にWebサーバにアップロードします。isAdminは、これらの作業を24時間無人管理することができます。

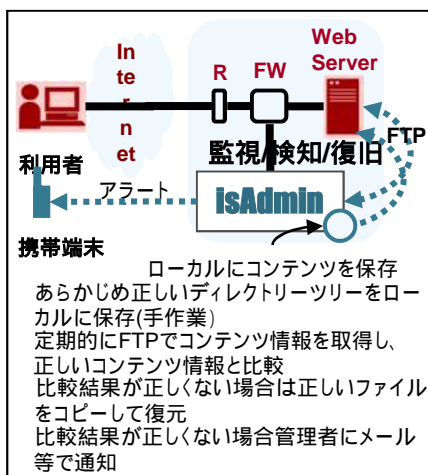
コンテンツ更新者はiSignツールによりコンテンツに署名後、Webサーバにアップします。isAdminは、コンテンツと署名の正当性をチェックし、改ざん確認を行います。署名は正規なコンテンツ作成者のみ行えるため、正規な更新と改ざんを切り分けることができます。

isAdminのメカニズム

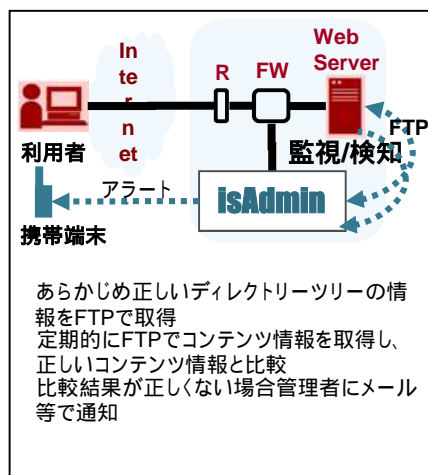
isAdmin for Web http



isAdmin for Web ftp



isAdmin for File



isAdminの製品比較

| 製品 | 機能 | | | | | 対象 | | | アラート | | 元ファイルの管理*4 | プロトコル*5 | | | | |
|------------------|----------------|--------------------|------|------|--------|-----------|------|----|-----------|--------------|--------------|---------|----------|----|------|------|
| | 改ざん検知 | 自動復旧 | 稼働監視 | 性能監視 | ping監視 | 改ざん/更新の区別 | 指定方法 | 範囲 | 動的コンテンツ | e-mail | | | SNMPトラップ | | | |
| isAdmin for Web | Web改ざん検知システム | Standard httpバージョン | | × | | | × | *1 | トップURLを指定 | リンクをたどって検査*2 | × | | × | 不要 | HTTP | |
| | | Pro httpバージョン | | × | | | | | *1 | トップURLを指定 | リンクをたどって検査*2 | × | | | 不要 | HTTP |
| | Web改ざん自動復旧システム | Standard ftpバージョン | | | × | × | × | × | × | トップディレクトリを指定 | ディレクトリ配下全体 | *3 | | × | 必要 | FTP |
| | | Pro ftpバージョン | | | × | × | | | | トップディレクトリを指定 | ディレクトリ配下全体 | *3 | | | 必要 | FTP |
| isAdmin for File | File改ざん検知システム | Standard バージョン | | × | × | × | × | × | × | トップディレクトリを指定 | ディレクトリ配下全体 | *3 | | × | 不要 | FTP |
| | | Pro バージョン | | × | × | × | | | × | トップディレクトリを指定 | ディレクトリ配下全体 | *3 | | | 不要 | FTP |

- *1 iSign機能により、改ざんと更新の区別が可能です(静的なhtmlファイルのみ)。htmlファイルの作成/更新時にはiSignを使用してMAC署名を行う必要があります。
- *2 リンクをたどる際に、リンクと見なすタグは"A HREF="、"IMG SRC="、"FORM ACTION="、"FRAME SRC="、"AREA HREF="、"OBJECT DATA="、"EMBED DATA="、"APPLET CODE="です。なお、JavaScriptで組み立てているタグのパースを行うことはできません。また、たどる範囲は同一FQDN内のみです。
- *3 動的コンテンツを生成しているサーバサイドのプログラムファイルをチェック対象とすることにより、動的コンテンツが改ざんされていないことをチェックします。
- *4 isAdmin側でチェック対象のファイル(コンテンツ)を保持する必要があるかを示します。
- *5 isAdminとチェック対象のサーバ間のプロトコルです。

isAdminの動作環境および推奨環境

機種: Windows 2000/XP/2003 Server が動作するコンピュータ (Pentium 1.6GHz以上を推奨)
メモリ: 512MB以上を推奨
ディスク: 10MB (+ 自動復旧を行う場合はWebコンテンツの容量) 以上の空き容量
OS: Windows 2003 Server, Windows XP, Windows 2000

INTERCORE

株式会社インターコア
東京都千代田区神田神保町3-25-11 九段中央ビル
<http://www.intercore.co.jp>
info@intercore.co.jp

JNS
Just Network Succeeding
JNS株式会社